

茶柱 その143

掛川お茶大使 & 日本茶インストラクター

吉岡亜衣加のお茶の間通信



風情を感じながら、1年の締めくくりに
お茶を楽しんでみませんか？

12月に入り、今年も残りわずかとなりました。毎号、お茶の間通信を温かく見守ってくださりありがとうございます。皆さまにとって2023年はどんな1年でしたでしょうか？

以前年明けの頃、お正月に飲むと縁起の良い「大福茶（おおふくちゃ）」という昆布や梅を入れたお茶をご紹介したことがあったのですが、今回は年末ということで「除夜金（じょやがま）」という行事についてお話ししたいと思います。

除夜金とは茶事のひとつで、1年の最



私も雰囲気を作って試してみました。緑のろうそくが「狭山茶の香り」、薄ピンクが「さくら茶の香り」、白は無香料です。



ろうそくもお気に入りを選ぶと特別感が出ていいですね♪

後の日である大晦日に気の置けない親しい人々が集い、お茶を楽しむというものです。通常大晦日の日没からはじまり、まずは寒さをしのぐための心遣いである前茶（ぜんちゃ）といって薄茶をいただきます。後は炉に炭をつく炭点前、軽なお食事の懷石、休憩の中立ち、濃茶、薄茶と進みます。ろうそくの明かりの中でゆるやかにすすむ夜咄（よばなし）の茶事は、しみじみとした風情が感じられます。除夜金のイベントを行うところもあるようですので、気になる方は調べてみてくださいですね。ご参加されてみるのも

よろしければご自宅でも1年の締めくくりとなる大晦日に少し灯りを落とし、急がず丁寧においしいお茶を淹れてみてください。ゆっくりと落ち着きながら今年を振り返ったり、来年の抱負を唱えてみたりと、自分自身と向き合うひと時、または大切な家族や友人と分かち合うひと時を過ごすのも良いですね。

茶器や茶葉をこだわるのも特別感がありますし、いつもよりも少し心を込めて丁寧淹れてみると、この1年の思い出を振り返り新年を迎える心の準備が整うのではと思います。皆さまどうぞ良いお年をお迎えくださいませ。



☆インフォメーション☆

吉岡亜衣加 パースティ&クリスマスwith

「帰心（こころ）に願ふ」

CDリリース記念ライブ2023

【東京公演】 【日時】2023年12月8日（金）

【会場】18時「開演」19時

【会場】東京江古田パティ-

【日時】2023年12月10日（日）

【会場】16時「開演」17時

【会場】大阪ヒルスパン工場